



## 2019年8月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月12日

上場会社名 株式会社 カワサキ

上場取引所 東

コード番号 3045 URL <https://www.kawasaki-corp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川崎 治

問合せ先責任者 (役職名) 管理部課長 (氏名) 池田 喜章

TEL 072-439-8011

四半期報告書提出予定日 2019年7月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年8月期第3四半期の連結業績(2018年9月1日～2019年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年8月期第3四半期	1,479	1.3	270	50.6	268	42.0	178	48.1
2018年8月期第3四半期	1,499	1.4	179	15.2	189	24.9	120	23.7

(注) 包括利益 2019年8月期第3四半期 178百万円 (47.9%) 2018年8月期第3四半期 120百万円 (23.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年8月期第3四半期	82.97	
2018年8月期第3四半期	56.01	

(注) 当社は2018年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年8月期第3四半期	6,833	4,041	59.1
2018年8月期	6,966	3,917	56.2

(参考) 自己資本 2019年8月期第3四半期 4,041百万円 2018年8月期 3,917百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年8月期		25.00		12.50	
2019年8月期		12.50			
2019年8月期(予想)				12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は2018年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2018年8月期第2四半期末については、当該株式分割前の実際の配当の額を記載しております。2018年8月期の期末配当については、株式分割後の金額を記載し、年間配当金合計額は、単純に合算できないため、「 」と記載しております。

### 3. 2019年8月期の連結業績予想(2018年9月1日～2019年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,113	6.7	385	84.2	385	75.6	230	59.6	107.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年8月期3Q	2,901,000 株	2018年8月期	2,901,000 株
期末自己株式数	2019年8月期3Q	752,192 株	2018年8月期	752,192 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年8月期3Q	2,148,808 株	2018年8月期3Q	2,148,808 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(追加情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

#### (経営成績の状況)

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦による海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響などに不安定要素があるものの、政府の各種政策の効果による企業収益や雇用環境の改善が続き、相次ぐ自然災害にもかかわらず、緩やかな回復基調となりました。

このような状況下、当社グループの服飾事業におきましては、利益体質の強化を図るため、不採算店舗からの撤退や一層のコストダウンの推進、更には販売在庫品目の整理等、在庫の削減に取り組みました。賃貸・倉庫事業におきましては、2018年2月に所有する倉庫の建屋の屋根を活用した太陽光発電事業を開始、4発電所も軌道に乗り、新たに2019年3月6日、2019年4月2日、2019年5月14日2か所を追加して、現在で8か所の発電所を稼働させ、発電した電力の全量を売電するなど、更なる事業拡大に取り組みました。当第3四半期連結累計期間の連結業績は売上高1,479,495千円（前年同四半期連結累計期間比1.3%の減少）、営業利益270,279千円（前年同四半期連結累計期間比50.7%の増加）、経常利益268,825千円（前年同四半期連結累計期間比42.0%の増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益178,280千円（前年同四半期連結累計期間比48.1%の増加）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### (服飾事業)

当事業部門におきましては、不採算店舗からの撤退や一層のコストダウンの推進、販売在庫品目の整理による利益体質の強化を図りました。その結果、売上高は728,689千円（前年同四半期連結累計期間比18.5%の減少）となったものの、営業損失が33,385千円（前年同四半期連結累計期間は営業損失28,399千円）となりました。

#### (賃貸・倉庫事業)

当事業部門におきましては、2017年10月及び2018年5月に取得した倉庫も順調に稼働し、2018年2月より開始した太陽光発電事業も、2019年5月14日現在で合計8か所の発電所の稼働となり、発電した電力の全量を売電するなど、更なる事業拡大に取り組みました。その結果、売上高は750,805千円（前年同四半期連結累計期間比24.2%の増加）となり、営業利益は302,823千円（前年同四半期連結累計期間比46.3%の増加）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べて60,810千円(7.8%)減少し、715,047千円となりました。この主な要因は、現金及び預金が114,312千円増加し、商品及び製品が47,686千円、受取手形及び売掛金が20,677千円減少したことによるものであります。

### (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べて72,307千円(1.2%)減少し、6,118,811千円となりました。この主な要因は、建物及び構築物が156,576千円減少し、太陽光発電設備の取得等により機械装置及び運搬具(その他)が89,488千円増加したことによるものであります。

### (流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べて75,536千円(4.5%)減少し、1,594,670千円となりました。この主な要因は、短期借入金が300,000千円減少し、未払金(その他)が92,974千円、未払法人税等が65,360千円、未払消費税等(その他)が55,081千円増加したことによるものであります。

### (固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べて181,924千円(13.2%)減少し、1,197,831千円となりました。この主な要因は、長期借入金が198,810千円減少したことによるものであります。

### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて124,343千円(3.2%)増加し、4,041,357千円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を178,280千円計上したものの、配当による減少53,720千円があったこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年10月12日に公表いたしました数値から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	83,072	197,384
受取手形及び売掛金	113,564	92,887
商品及び製品	401,543	353,857
原材料及び貯蔵品	59,370	52,135
その他	118,660	18,941
貸倒引当金	△353	△159
流動資産合計	775,858	715,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,573,247	2,416,670
土地	3,019,095	3,019,095
その他(純額)	300,082	385,516
有形固定資産合計	5,892,425	5,821,282
無形固定資産	47,219	39,612
投資その他の資産		
その他	252,626	265,311
貸倒引当金	△1,151	△7,395
投資その他の資産合計	251,474	257,916
固定資産合計	6,191,119	6,118,811
資産合計	6,966,977	6,833,859

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,210	6,180
短期借入金	1,200,000	900,000
未払費用	35,896	34,143
未払法人税等	27,305	92,665
賞与引当金	3,526	5,464
通貨スワップ契約等	73	-
その他	398,195	556,215
流動負債合計	1,670,206	1,594,670
固定負債		
長期借入金	750,520	551,710
役員退職慰労引当金	197,383	201,433
資産除去債務	218,899	219,734
その他	212,954	224,954
固定負債合計	1,379,756	1,197,831
負債合計	3,049,963	2,792,502
純資産の部		
株主資本		
資本金	564,300	564,300
資本剰余金	468,338	468,338
利益剰余金	3,360,289	3,484,850
自己株式	△476,131	△476,131
株主資本合計	3,916,796	4,041,357
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	217	-
その他の包括利益累計額合計	217	-
純資産合計	3,917,013	4,041,357
負債純資産合計	6,966,977	6,833,859

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年9月1日 至2018年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年5月31日)
売上高	1,499,047	1,479,495
売上原価	754,212	731,271
売上総利益	744,835	748,224
販売費及び一般管理費	565,459	477,944
営業利益	179,375	270,279
営業外収益		
受取利息	0	0
補助金収入	10,701	-
還付加算金	-	612
受取保険金	-	730
その他	2,182	1,989
営業外収益合計	12,883	3,332
営業外費用		
支払利息	2,077	2,644
為替差損	888	206
会員権償還損	-	1,500
その他	34	435
営業外費用合計	3,000	4,787
経常利益	189,259	268,825
特別利益		
固定資産売却益	56	-
補助金収入	5,458	-
受取保険金	-	90,298
特別利益合計	5,515	90,298
特別損失		
災害による損失	-	82,055
固定資産売却損	1,740	-
固定資産圧縮損	5,458	-
店舗閉鎖損失	894	2,090
特別損失合計	8,093	84,146
税金等調整前四半期純利益	186,680	274,977
法人税、住民税及び事業税	63,446	116,734
法人税等調整額	2,873	△20,038
法人税等合計	66,319	96,696
四半期純利益	120,360	178,280
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	120,360	178,280



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益	120,360	178,280
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	61	△217
その他の包括利益合計	61	△217
四半期包括利益	120,422	178,063
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	120,422	178,063
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年9月1日 至 2018年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	服飾事業	賃貸・倉庫 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	894,334	604,713	1,499,047	—	1,499,047
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	894,334	604,713	1,499,047	—	1,499,047
セグメント利益又は損失(△)	△28,399	206,932	178,533	841	179,375

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去841千円の調整であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	服飾事業	賃貸・倉庫 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	728,689	750,805	1,479,495	—	1,479,495
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	728,689	750,805	1,479,495	—	1,479,495
セグメント利益又は損失(△)	△33,385	302,823	269,437	841	270,279

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去841千円の調整であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。